



# **FORKLORE**

>>preview

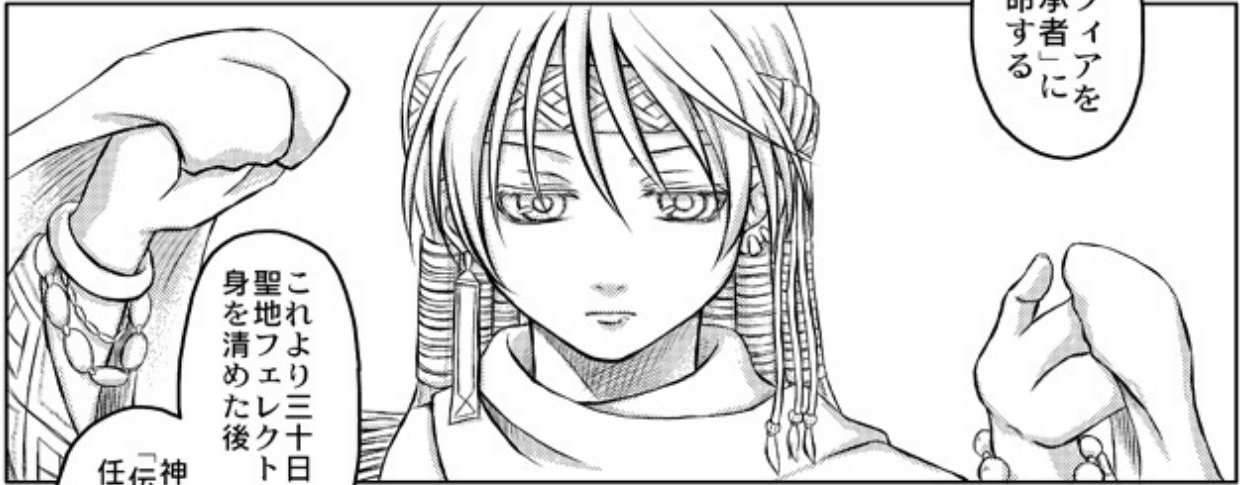
昔からフォルクローレと言われる音楽が好きで小学生の時に「コンドルは飛んでいく」なんかで胸をときめかせてました。他にもフォルクローレとはちょっと違う？けどCUSCOの「インカの踊り」とかもすごく好き。数年前出会ったAMANKAYもそんなツボをつく感じで改めてこういうの好きだなと。そんな中、愛してやまない中西圭三さんがL.O.T.U.S.というグループを結成して「FOLKLORE」というCDを発表したのを知ってさっそく購入。その時はじめて「FOLKLORE」という言葉は英語読みの「フォークロア」とスペイン読みの「フォルクローレ」があるのを知りました。前者は民間伝承・民俗学、後者は民謡・民族音楽（日本では特に南米音楽を指す）という意味なのですがここへきてそういう好きなものを使ってなにか作品を描けないかな、と思いネタを練ったのがこのお話です。前置き長いですけど。ネタの基本は昔二次創作で描きそこなったネタで、テーマとラストシーンだけは盤石なのにラストまでの流れが2パターン同時に出てきてかなり困ってました。短編ですが、ちょっとしっかり描いてみたいと奮闘中。

# FORKLORE



私は何も遺せない

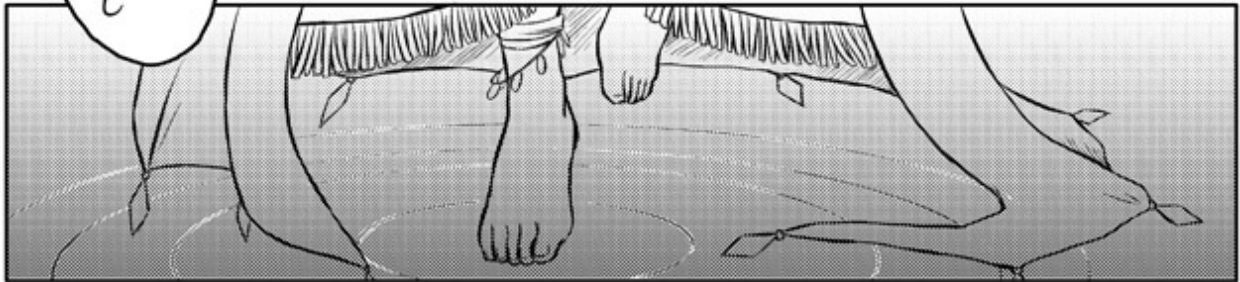
「スファイアを  
「伝承者」に  
任命する



これより三十日の間  
聖地フェレクトにて  
身を清めた後

神聖なる  
「伝承者」として  
任務を全うされたし

この躰はもう私のものではない



あなたと過ごした日々も  
あなたを愛した事も

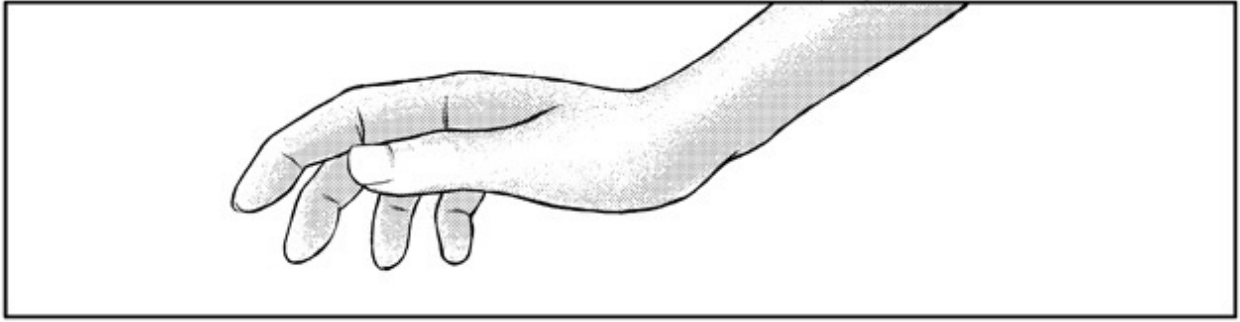
落日は巡り巡って  
再びこの惑星を照らす



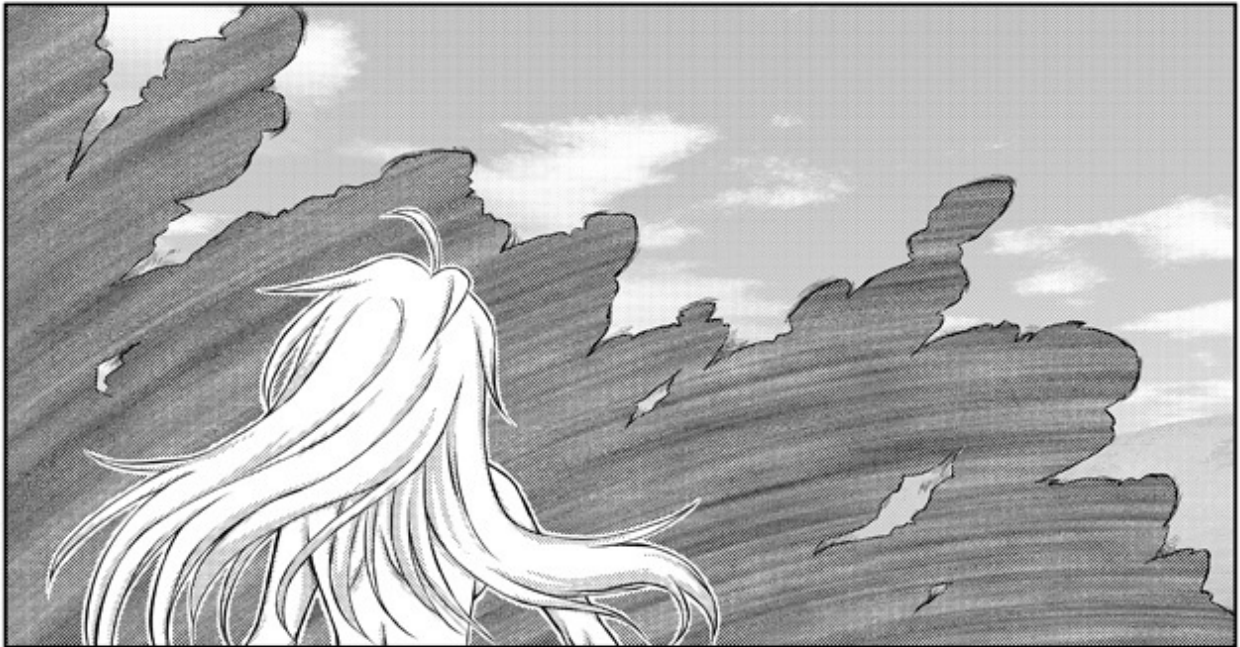
願わくば  
我らに眞実を  
受け入れる強さを

全て儚い夢の中

私は知っている



私にはそれを伝える義務がある



この惑星の美しさを  
叫ぶ事もできない痛みを



全て遠い昔の記憶



その瞳に映るイメージに  
胸が熱くなったら

私の思いが伝わった確かな証



あなたの中に  
私はもういないけれど

